

YUI 【結】



Vol.76
2022 冬
(年4回発行)

ただいま **280** の市民グループが登録中！
市民活動とは、営利を目的としない自主的な公益活動のことです。

内容

- 活動レポート：山口災害救援
- ニュース：周南船舶模型同好会 展示会／ケダマの会 カレンダー
- お知らせ：パーキンソン病南天の会インタビュー／ふるさと振興財団の助成金について

活動レポート

災害支援団体 山口災害救援

今回の活動レポートは、被災地で様々な支援活動を行うとともに、防災の啓発活動や災害ボランティアスタッフの養成等に取り組まれている「山口災害救援」をご紹介します。事務局の杉本邦夫さんに活動についてお話を伺いました。

「山口災害救援」とは？ ～設立の経緯～

平成17(2005)年の台風14号では、岩国地域で大きな洪水被害があり、美川町災害ボランティアセンター(設置：美川町社会福祉協議会・山口県社会福祉協議会)が設置されました。この災害がきっかけとなり、現地に駆け付けたボランティアが今後と一緒に災害ボランティア活動に取り組もうと、平成19(2007)年に「山口災害救援」を結成し、ボランティア活動をしてきました。

現在は、災害支援ナース、気象予報士、社会福祉士、電気工事士、水産関係者、農業関係者、林業経験者、栄養士など様々な分野の社会人だけでなく、大学生も入り、毎年、被災地で活動しています。



▲ 平成30(2018)年7月 岩国市の豪雨災害現場での復旧支援



「山口災害救援」の活動の趣旨

わが国では、毎年どこかで災害が発生しています。そして、災害ボランティアセンターも毎年どこかで開設されています。現在、新型コロナウイルスへの感染が懸念される状況にある中で自然災害等が発生した

場合、感染拡大防止の観点からこれまでのように全国各地からボランティアを募集し活動することが難しくなっており、また災害ボランティアセンターの設置・運営に際しては、被災地にウイルスを持ち込まない・被災地からウイルスを持ち帰らないための対応も必要となっています。

被災家屋等の復旧が遅れ長引くことにより、家屋等の腐敗が進むなど衛生環境の悪化が懸念されますが、そうならないためにも、「地元の力」がこれまで以上に必要となると考えています。



やまさいじゆく

「山災塾」

「山災塾」は、災害ボランティアの心構えや心掛けておくことよいことなどをあらかじめ知るとともに、災害ボランティアセンターのスタッフとして地元社会福祉協議会・山口県社会福祉協議会のお手伝い出来る人材育成を目的として開催しています。

また、現地に集まる様々な人や団体が協力して活動することの大切さを理解し、被災者の視点に立ち、自分にできることを考え、実践できる力を養うことも目的としています。

今年度は7月3日に開催、大学生・一般を含め 27 人の参加がありました。午前中は「ボランティアセンターってどんなところ？」「災害ボランティアって何をするの？」などのテーマについて学び、午後は土のう作りなどの実技研修を行いました。楽しい雰囲気の中、おさえるところはしっかりおさえ、「なぜ？」という疑問から答えを導く研修になったと思います。

私たち山口災害救援では、1人でも多くの若者ボランティアが「お互い様の気持ち」を持って取り組んでいただくため、令和5年度も「山災塾」を開催する予定です。

開催日は現時点では未定ですが、決まりましたら市民活動支援センター等を通じてお知らせいたします。



山口災害救援 Facebook ページ



市民活動グループバンク登録情報



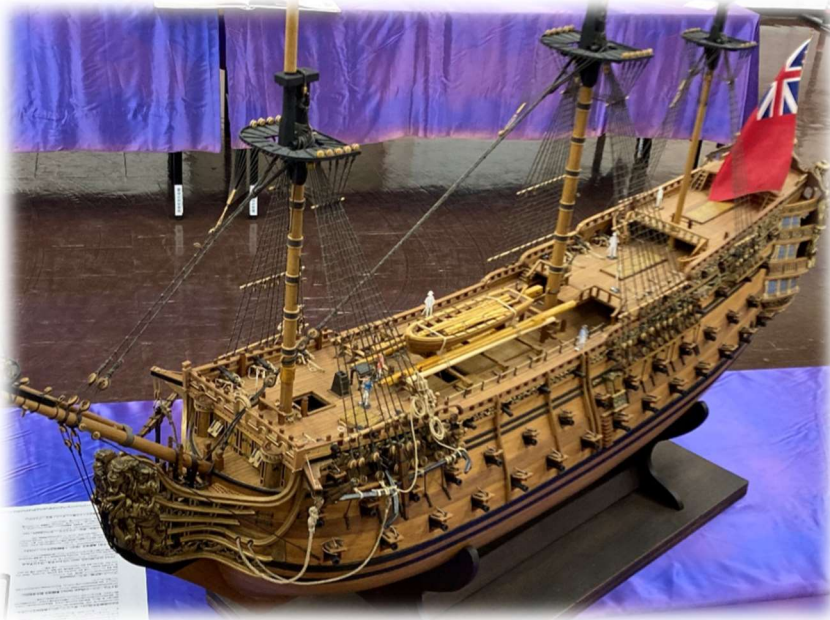


港・とくやま 夢とロマンの船舶模型展 15



(11月3日～6日、周南市文化会館)

周南船舶模型同好会



「周南船舶模型同好会」主催の船舶模型の展示会が開催されました。

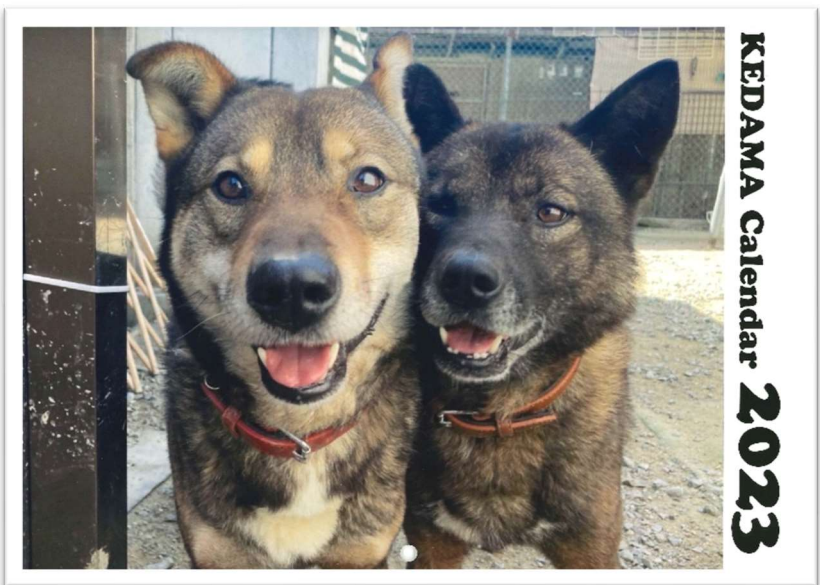
木の帆船模型だけでなく、鉄板製の模型や実際に海で航行可能な模型なども出展されているのが周南船舶模型同好会の特徴で、17世紀から現代にいたる様々な船舶模型28作品とボトルシップ25点が展示されました。

NPO 法人 ケダマの会 2023年オリジナルカレンダー

飼い主のいない犬や猫の保護や里親探しの活動をされている「NPO法人ケダマの会」の2023年オリジナルカレンダーができました。

このカレンダーの売上は全て保護犬猫の医療費、飼養費に充てられるとのことで、譲渡会会場や郵送で販売されています。

くわしくは会のホームページをご覧ください。



NPO 法人ケダマの会 ホームページ ▶



お知らせ

県民活動アンバサダー公開リレー講座 いどばたカフェ in 周南

「パーキンソン病南天の会」のインタビューが実施されました

「県民活動アンバサダー公開リレー講座」として県内各地で開催されている「いどばたカフェ」。その一環として、周南市市民活動グループバンク登録団体である「パーキンソン病南天の会」のインタビューが10月に実施されました。

この模様は近日中に紙面として発行されるほか、山口県県民活動アンバサダー事務局のnoteで公開される予定です。ぜひご覧ください！



山口県民活動アンバサダー事務局 note ▶

ふるさと振興財団 助成金のお知らせ

周南市内で活動されている市民活動団体の活動に必要な経費の一部を助成することにより、市民活動の促進を図り、市民主体の活力ある地域社会の実現に寄与することを目的に、「しゅうなん元気活動支援事業助成金」の交付を行います。

- ☆ 対象事業 令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）に周南市内で実施される、市民活動団体が活動の第一歩として新たに行う事業、または新たな展開を図ろうとする事業で、地域社会が抱える課題の解決に向けて自発的に取り組む事業を対象とします。
- ☆ 助成金額 1事業につき10万円を上限とします。助成金の総額は50万円以内です。
- ☆ 対象団体 周南市において市民活動を推進する団体で、その組織の運営に関する規則（会則等）があり、継続的に活動を行っているもの及び行う意思があると認められる団体を対象とします。
- ☆ 審査及び決定 審査委員会による「書類審査」及び「プレゼンテーション審査」で決定します。
- ☆ 申請期間 令和5年1月16日（月）～2月24日（金）
- ☆ 問い合わせ先 周南市市民活動支援センター（下記） または
公益財団法人周南市ふるさと振興財団
〒745-0045 周南市徳山港町1番1号
TEL：0834-33-7701/FAX：0834-31-3655/E-mail：furusato@gokan-furusato.org



この助成金に関する情報ページ ▶

「助成金説明・相談会 ～きらめき活動助成金・しゅうなん元気活動助成金」

- ◆ 日時：令和5年1月18日（水）18:30～20:30
- ◆ 会場：徳山港町庁舎会議室
- ◆ 定員：15名程度
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 申込：1月16日（月）までに ①氏名 ②団体名 ③メールアドレス ④個別相談を希望するかどうかを添えて（公財）周南市ふるさと振興財団へお申込みください。

＜わしくは ▶



【編集・発行】周南市市民活動支援センター

【発行日：2022年12月28日】

〒745-0034 周南市御幸通2丁目28番2 徳山駅前賑わい交流施設3F

TEL：(0834)32-2200/FAX：(0834)32-2201

Eメール：shientcent@city.shunan.lg.jp

HP：インターネットの検索ページから検索！

周南市市民活動支援センター [検索]

開館時間：9:30～22:00 相談対応可能日時：平日・土9:30～18:15

